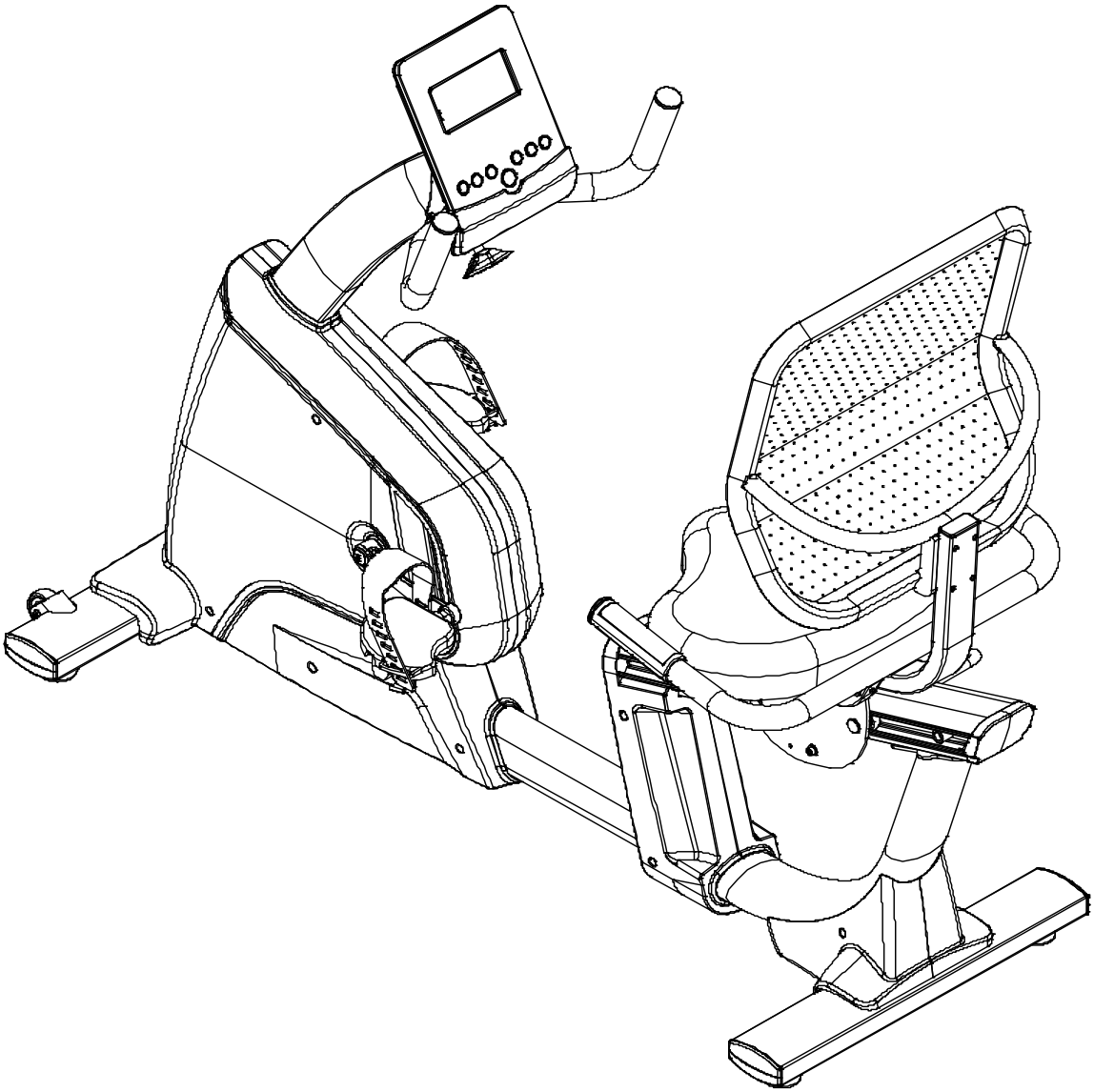
DAIKOU

家庭用リカンベントバイク DK-8328R

取扱説明書



この度はリカンベントバイク（家庭用）DK-8328Ｒをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。

◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。
保証の期間・内容に影響しますので予め用途をご確認くださいますようお願い申し上げます。

◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって２段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警 告　誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容

☆使用上の警告

１）無理をせず軽い負荷・遅いスピードから始めて下さい。
２）急激な運動は体に負担が掛かりますので少しでも異常を感じましたら運動を中止して医者にご相談下さい。
３）お子様が、本機を使用したり、遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お子様、お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
４）お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。特に次のような方
（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカ・人口心肺装着の方）
５）内部点検や修理の際は販売店の指示に従って下さい。
各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
６）乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
７）同時に２人以上でご使用なさらないで下さい。
８）裸足でのご使用はせず必ず、靴を履いて運動を行ってください。その際、紐等がペダル等にからみつかないように処理してから行ってください。

注 意　誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容

☆使用上の注意事項

１）トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行って下さい。
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
２）食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことにより胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後２時間位あけてトレーニングをして下さい。
３）６０分以上の連続使用はしないでください。
４）運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
５）本機は一般家庭用として作られていますので、一般家庭以外でのご使用はおやめ下さい。
（ご使用の場合は無償修理交換の対象外になります。）
６）異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
７）体重が１５０Kg 以上の方はご使用なさらないようにして下さい。
８）適合身長（約 150～200㎝）以外はご使用にならないで下さい。
９）速度 30km/h 以上・高い負荷での連続使用はおやめください。
10）サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
・屋外の設備（屋根付ガレージ等）や浴室付近等の湿気の多い場所
・磁気や電気的雑音の発生しやすいものの近く
・床面がコンクリートの打ちっ放しの所（マット等を敷いた場合でも不可）
＊保管場所が適正でない場合には保証期間内であっても、修理等は「有償」になります。

☆保管上の注意事項

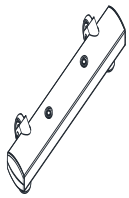
- ご使用前にはハンドル・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 本体には絶対に寄りかかったり、乗らないで下さい。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。
- ペダル及びベルト、サドル、バックレスト、ハンドル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より３ヶ月以上経過したものについては有償となります。

仕　様

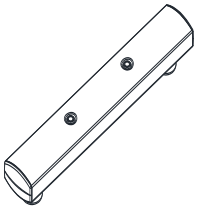
品　　名	／　リカンベントバイク	品　　番	／　DK－8328R
電　　源	／　１００Ｖ　ＡＣアダプター	表示方式	／　液晶パネル
材質構造	／　スチールパイプ・ウレタン・ＡＢＳ樹脂	使用体重制限	／　150kg
メーター	／　ＡＢＳ樹脂	負荷調整	／　電動式
脈拍検知方式	／　グリップ式	生産国	／　中国
寸　　法	／　W56×L165×H114（cm）	本体重量	／　53kg

部品一覧表

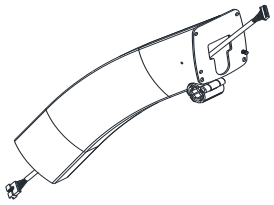
パーツ表の中には本体に装着されているものがあります。ステップごとに必ず確認してから組立ててください。



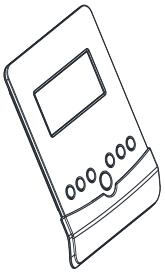
NO.2　フロントスタンド



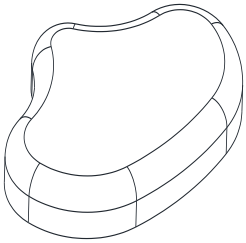
NO.3 リアスタンド



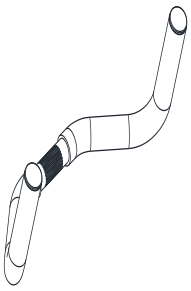
NO.4　ハンドルポスト



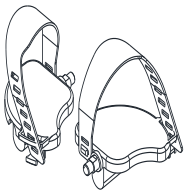
NO.5　パネル



NO.60 シート



NO.7 ハンドル

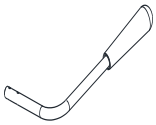


NO.63.64 左右ペダル

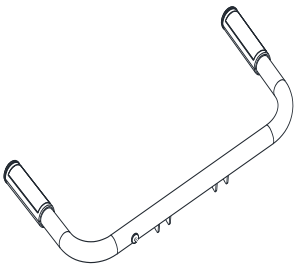
NO.65 T 型ハンドルボルト

取扱説明書

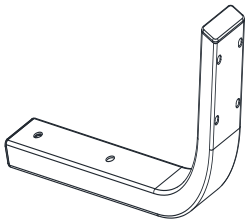
本書



NO.8 シートレバー



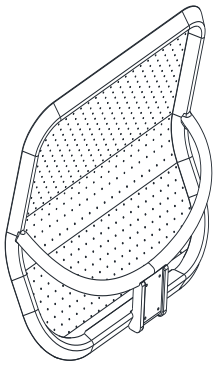
NO.6 アーム



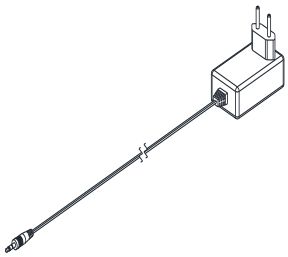
NO.11 背もたれフレーム

ネジパック

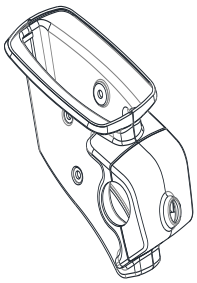
次ページ参照



NO.61 背もたれ

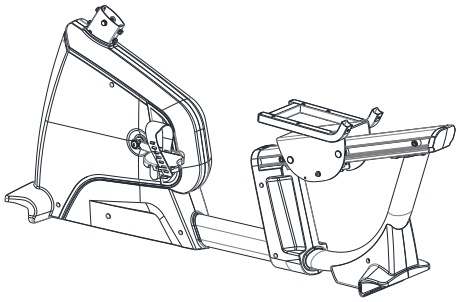


AC アダプター



NO.54.55.56 ハンドルカバー

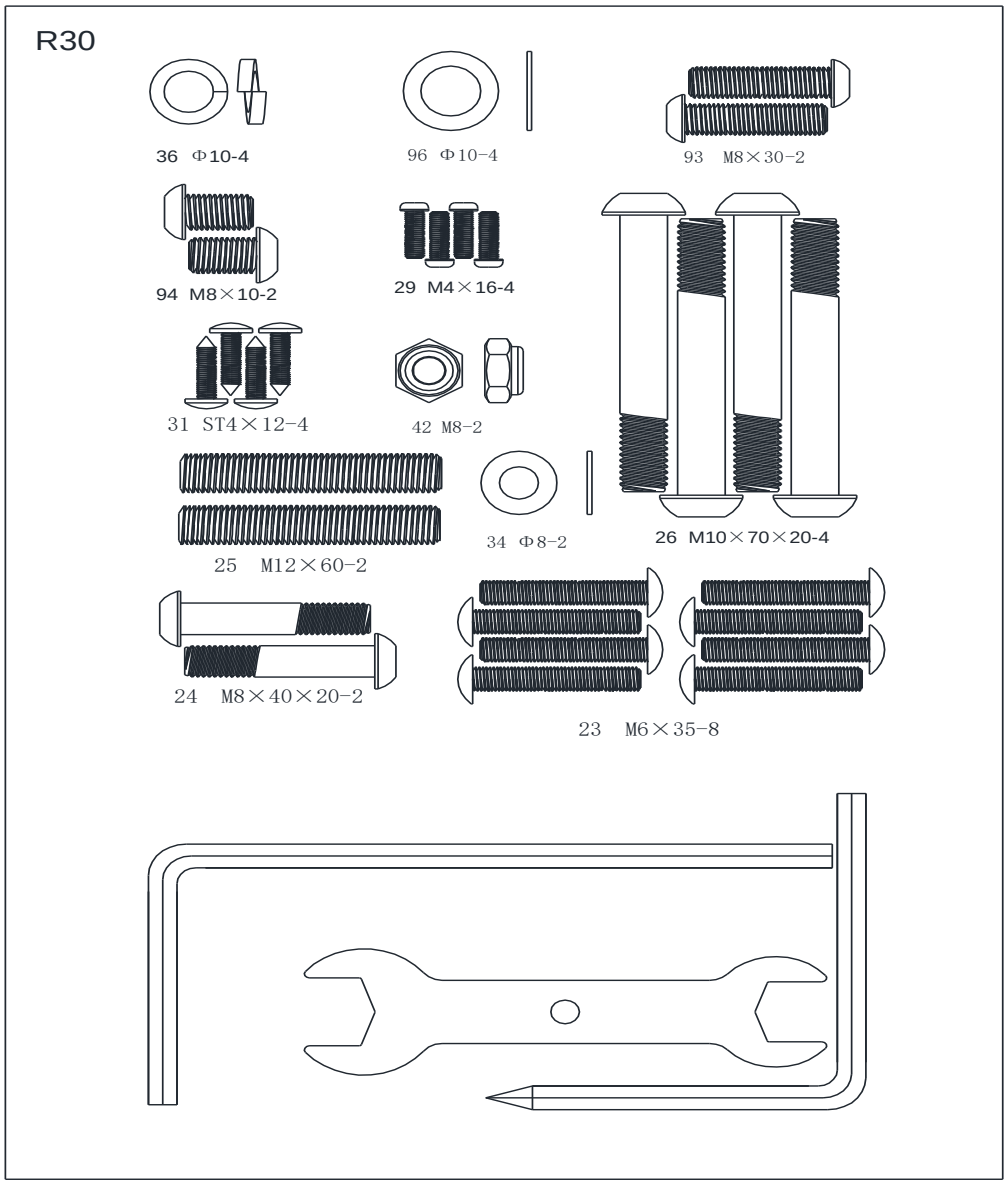
（左・右・前）



NO.1　本体

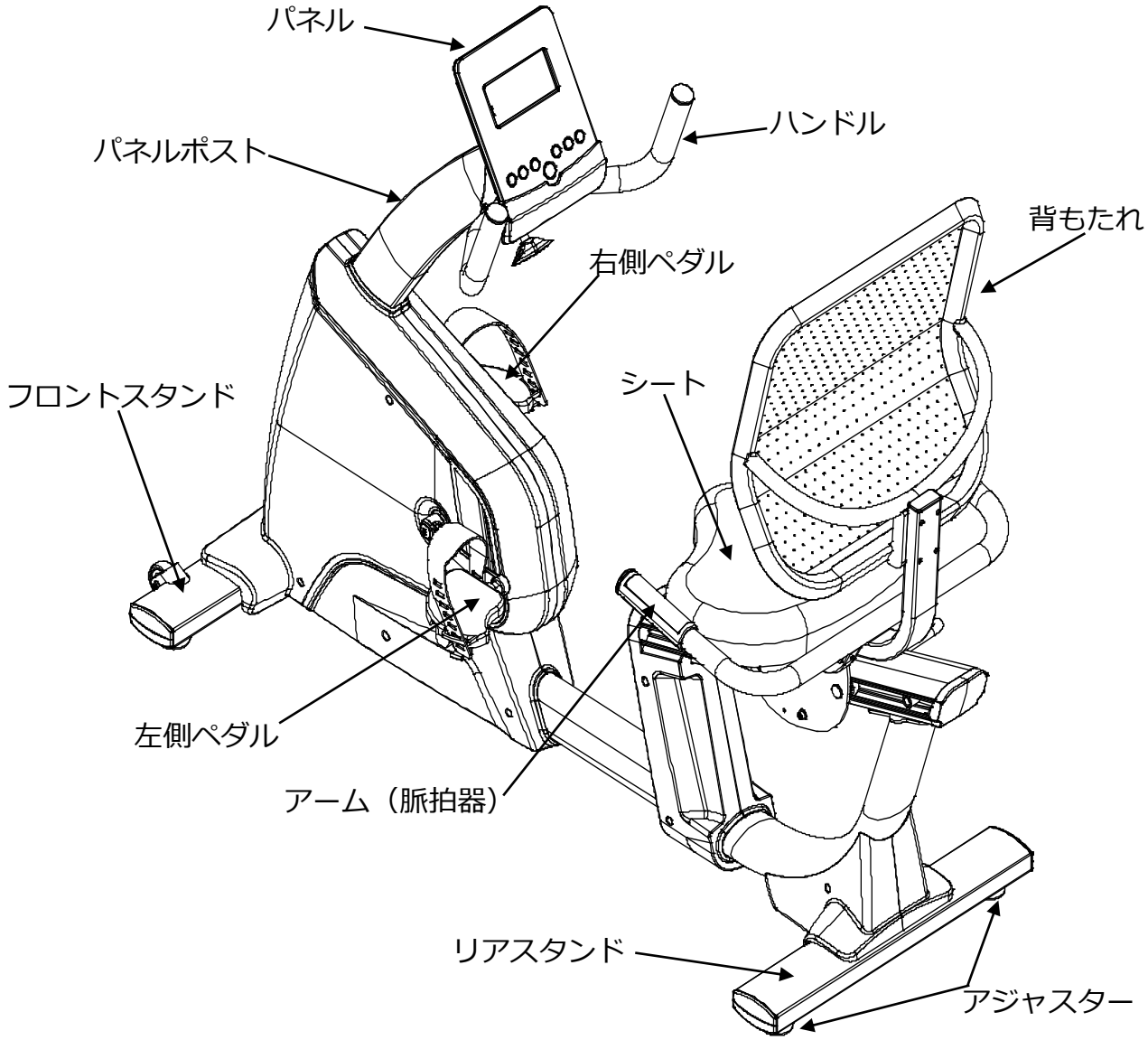
ネジパックリスト

ネジパックにあるものはすべて組立の際に使う部品です。 全てのパーツが揃っているかご確認をお願いいたします。（内容が合っていいない場合でも本体側に装着されている部品もございます。本体側でご確認ください。）



番号	名称	規格	数量	番号	名称	規格	数量
23	ボルト	M6×35	8	36	スプリングワッシャー	Φ10	4
24	ボルト	M8×40×20	2	42	ナット	M8	2
25	ボルト	M12×60	2	93	ボルト	M8×30	2
26	ボルト	M10×70×20	4	94	ボルト	M8×10	2
29	ネジ	M4×16	4	96	平ワッシャー	Φ10	4
31	ネジ	ST4×12	4	34	平ワッシャー	Φ8	2
	L 形レンチ	5×80×80S	1		L 形レンチ	6×66×144	1
	スパナ	t4.0×28×130	1				

各部名称



ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は３－４ページの一覧表にてご確認下さい。

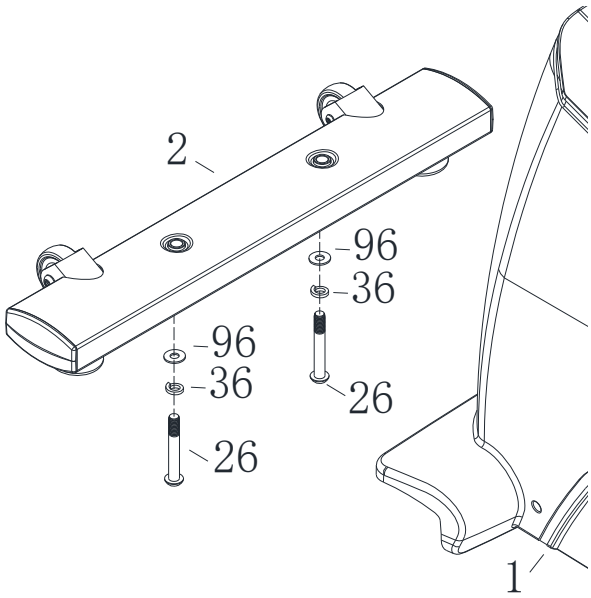
組立方法

＊組み立てる前にすべての部品が揃っているかを確認した後、ステップ１から順番に組み立てて下さい。(1・本体についているネジが欠落している場合がありますので、梱包されていた箱の中も確認してください。2・本体についているネジは必ず作業を行う直前にはずしてください。＊先に外してしまうとどの部分のボルトかわかりかねますので必ずお守りください。)

本体重量がありますので、必ず２名以上の大人の方で作業を行ってください。

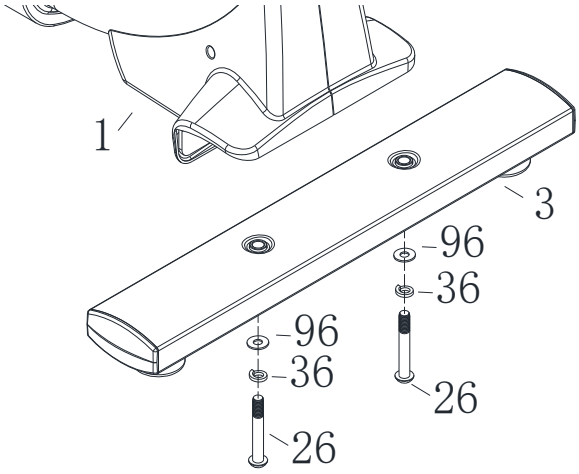
ステップ１：

本体(1)前方にフロントスタンド(2)をボルト(26)、スプリングワッシャ(36)と平ワッシャー(96)各２つで固定します。



ステップ２：

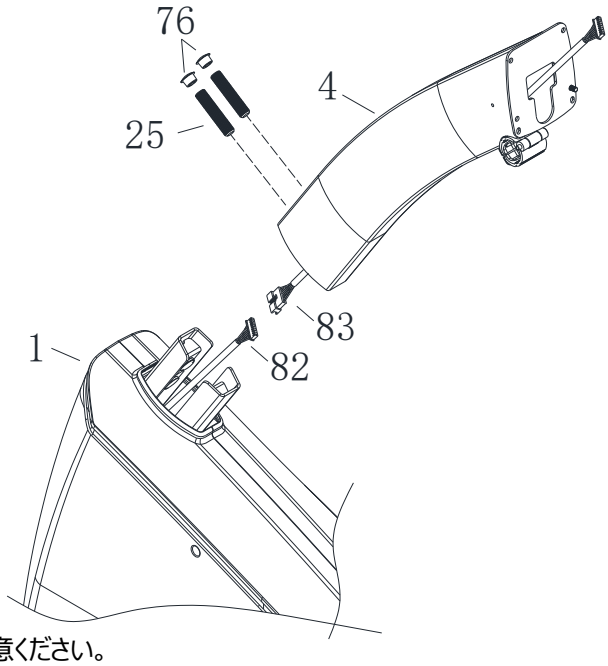
本体(1)後方にリアスタンド(3)をボルト(26)、スプリングワッシャ(36)と平ワッシャー(96)各２つで固定します。



ステップ 3：

(25)の 2 本のボルトは交互に少しずつ締めて下さい。
時折り（4）ポストを前後に揺らして固定を確認しながら
最後までボルトを締めこんでください。

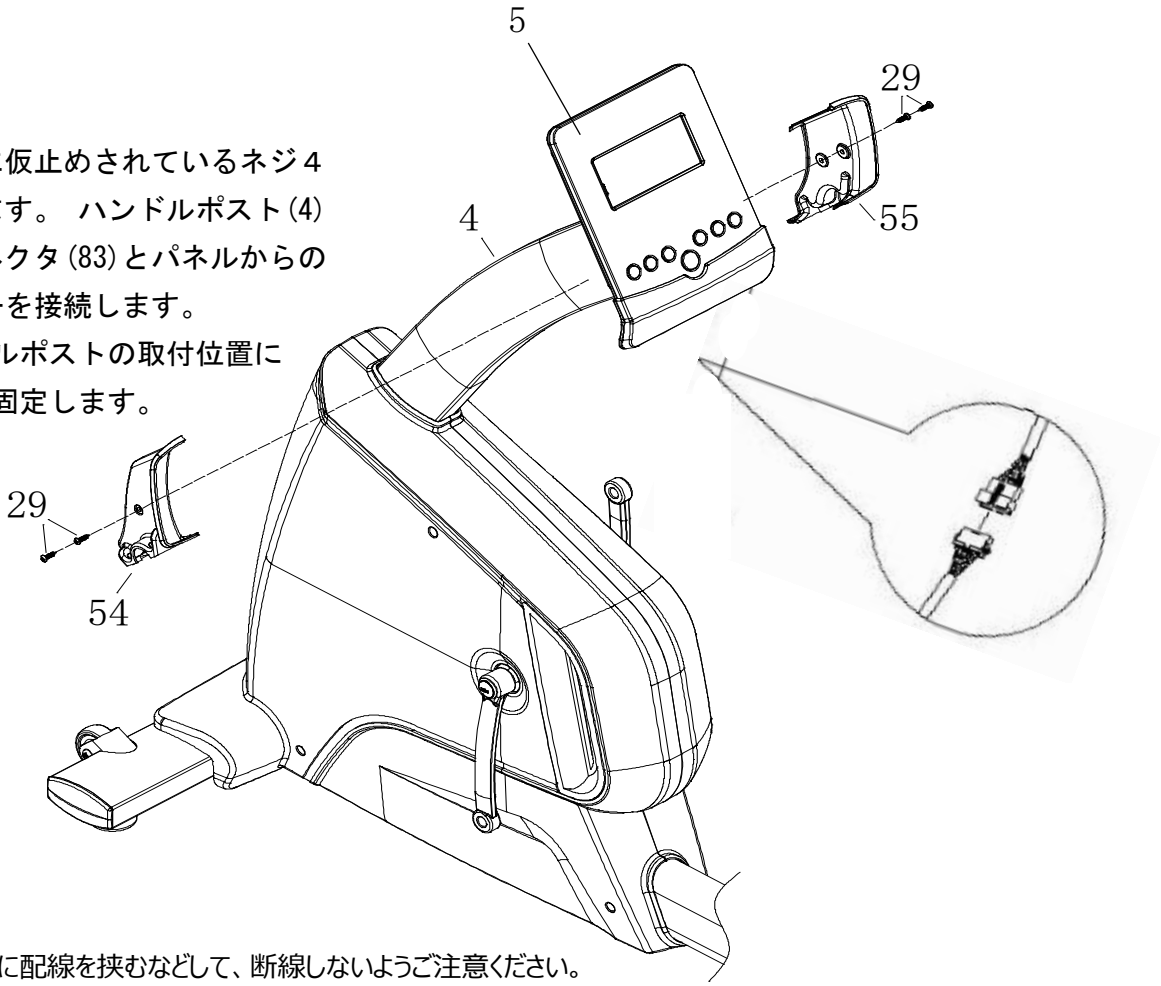
1. 本体（1）から出ている配線（82）とハンドルポスト(4)の配線コネクター（83）、を 各々接続します。
2. コネクターを接続し終えたら、まずハンドルポストにある二つのネジ穴キャップを取り外してから、本体（1） にハンドルポスト(4)を差し込み、 前方から 2 本のボルト（25）で均等に固定します、最後ネジ穴キャップ（76）を付けます。



ワンポイント：各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

ステップ 4：

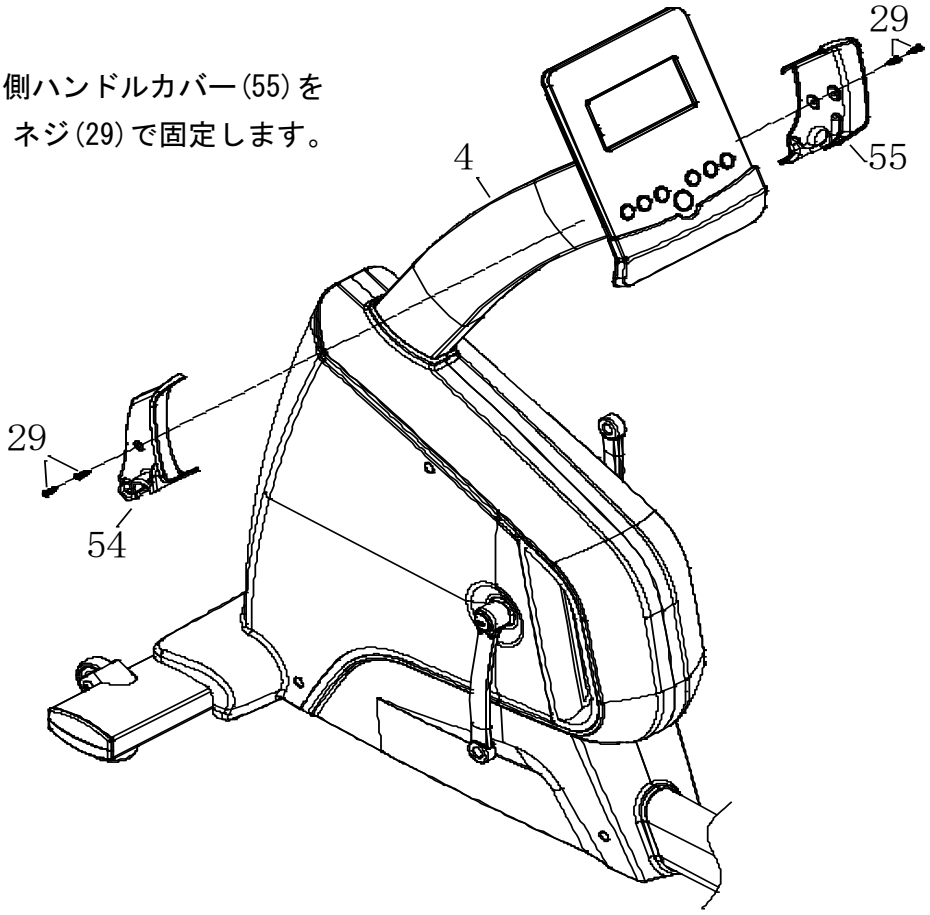
1. パネル(5)裏側に仮止めされているネジ４本を取り外します。 ハンドルポスト(4)からの配線コネクタ(83)とパネルからの配線コネクターを接続します。
2. パネルをハンドルポストの取付位置に合わせてネジで固定します。



ワンポイント：各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

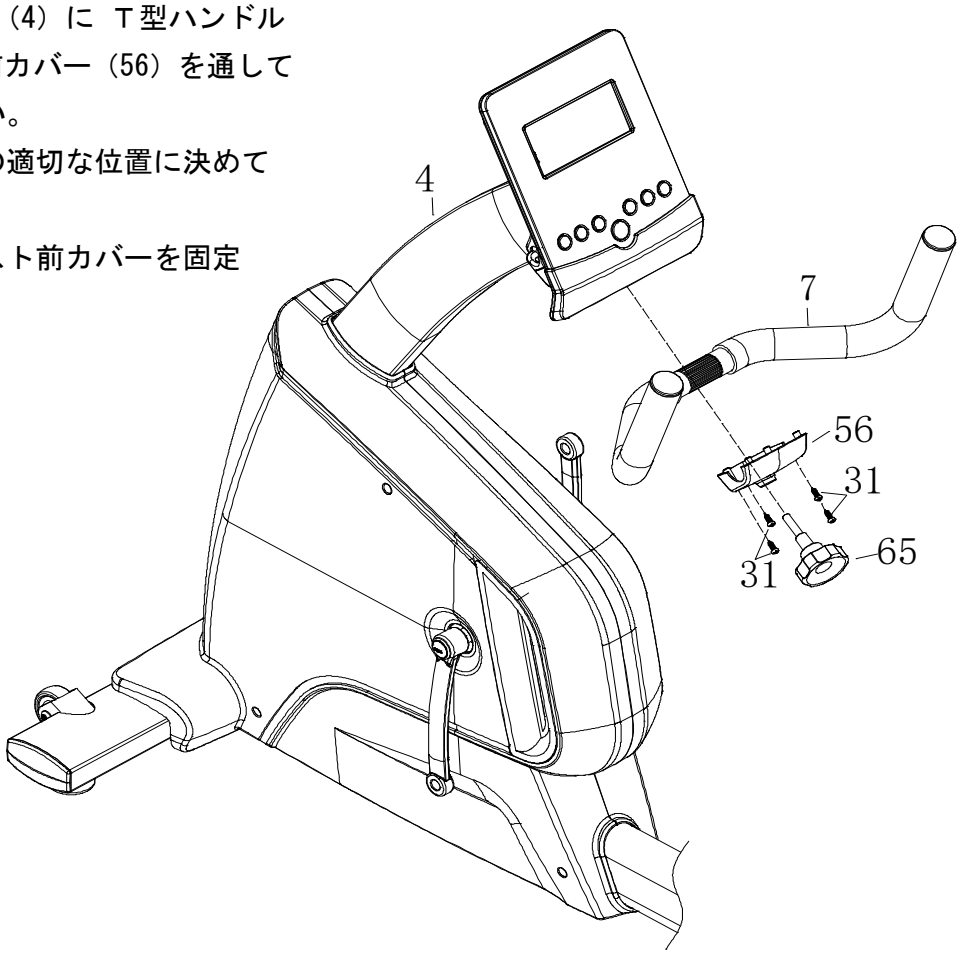
ステップ 5：

左側ハンドルカバー(54)と右側ハンドルカバー(55)を
ハンドルポスト(4)に嵌めて、ネジ(29)で固定します。



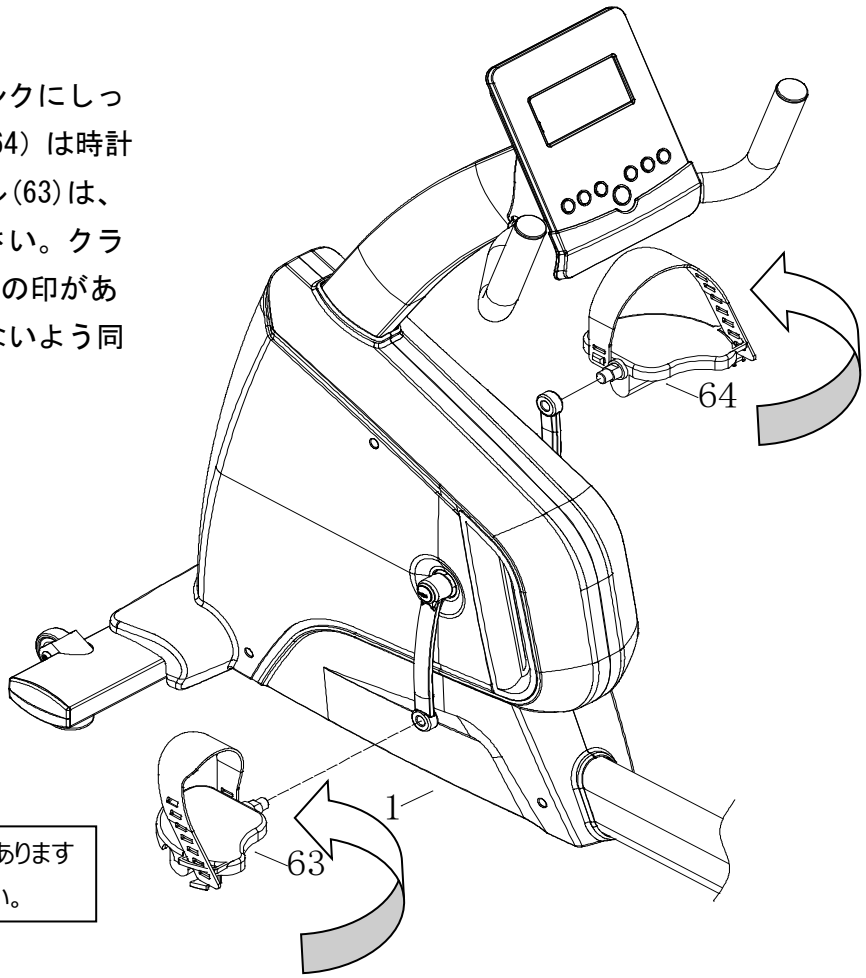
ステップ 6：

ハンドル（7）をポスト（4）に Ｔ型ハンドル
ボルト（65）でポスト前カバー（56）を通して
仮に取り付けてください。
その後ハンドルを自分の適切な位置に決めて
から固定します。
最後にネジ（31）でポスト前カバーを固定
します。



ステップ７：

左右ペダル（63.64）を左右クランクにしっかりとねじ込みます。右ペダル（64）は時計回りに 回して締めます、左ペダル(63)は、反時計回りに 回して締めてください。クランク及びペダルにはL(左)・R(右)の印があります,必ず確認してから間違いないよう同じ印の物を取り付けて下さい。

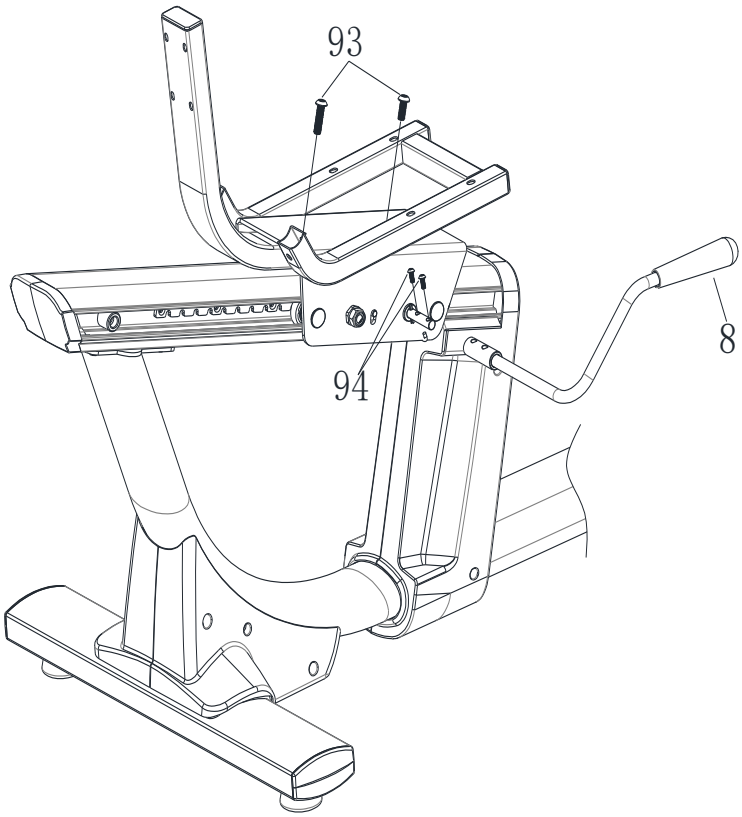


バンド及びペダルには L(左)・R(右)の印がありますので、必ず、同じ印の物を取り付けてください。

ワンポイント：ペダルは最後に**増し締め**することで、適正に固定されます。締めが不足していると、異音の原因になりますのでご注意ください。

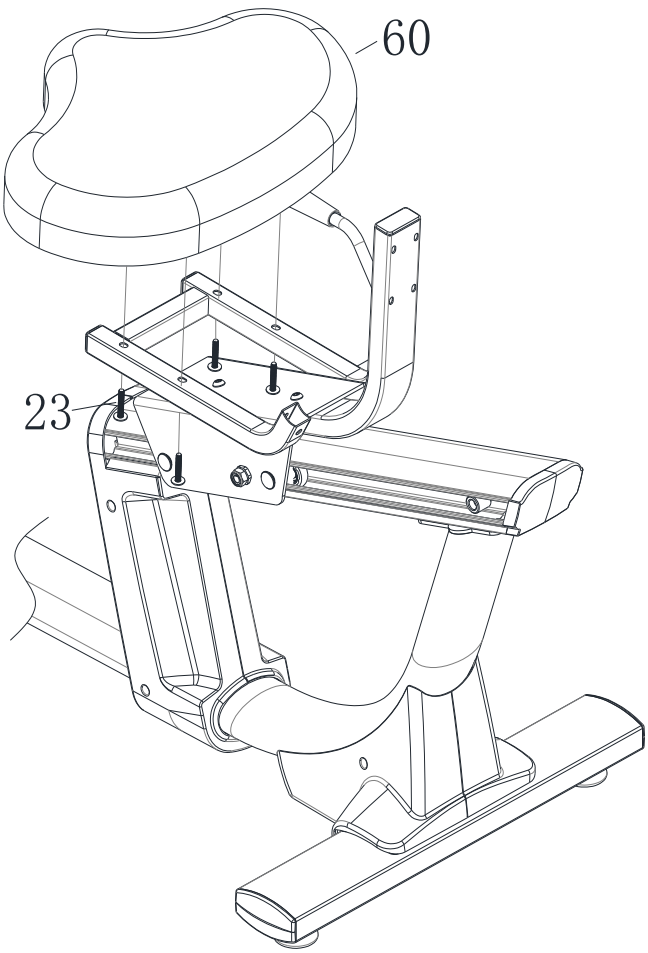
ステップ８：

1. シートレバー（8）をシートステーに取付けます、ボルト(94) ２本で固定します。
2. 背もたれフレーム（11）をシートステーにボルト（93）で取り付けます。



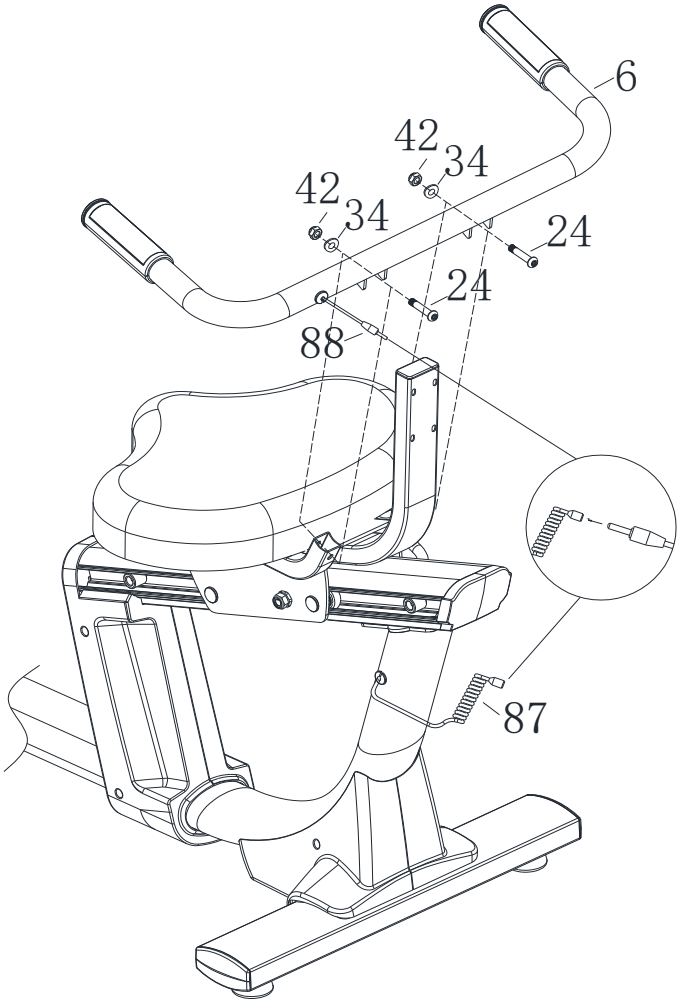
ステップ 9：

シートフレームにシート（60）を取り付け、
ボルト(23) ４本で締め付けます。



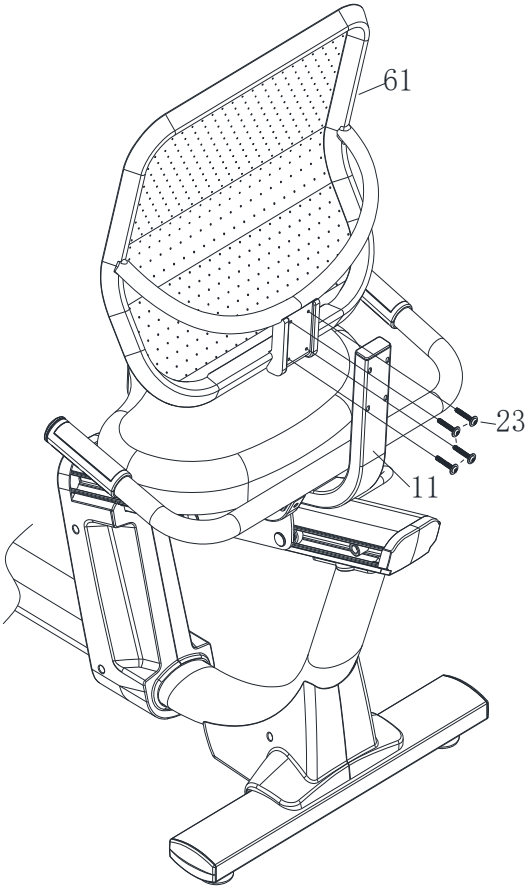
ステップ 10：

1. アーム（6）をシートフレームに取り付け、
   ボルト（24）と平ワッシャ(34)とナット
   （42）各２つで 締め付けます。
2. 本体から出ている配線（87）とアームから
   出ている配線コネクタ(88)を接続します。



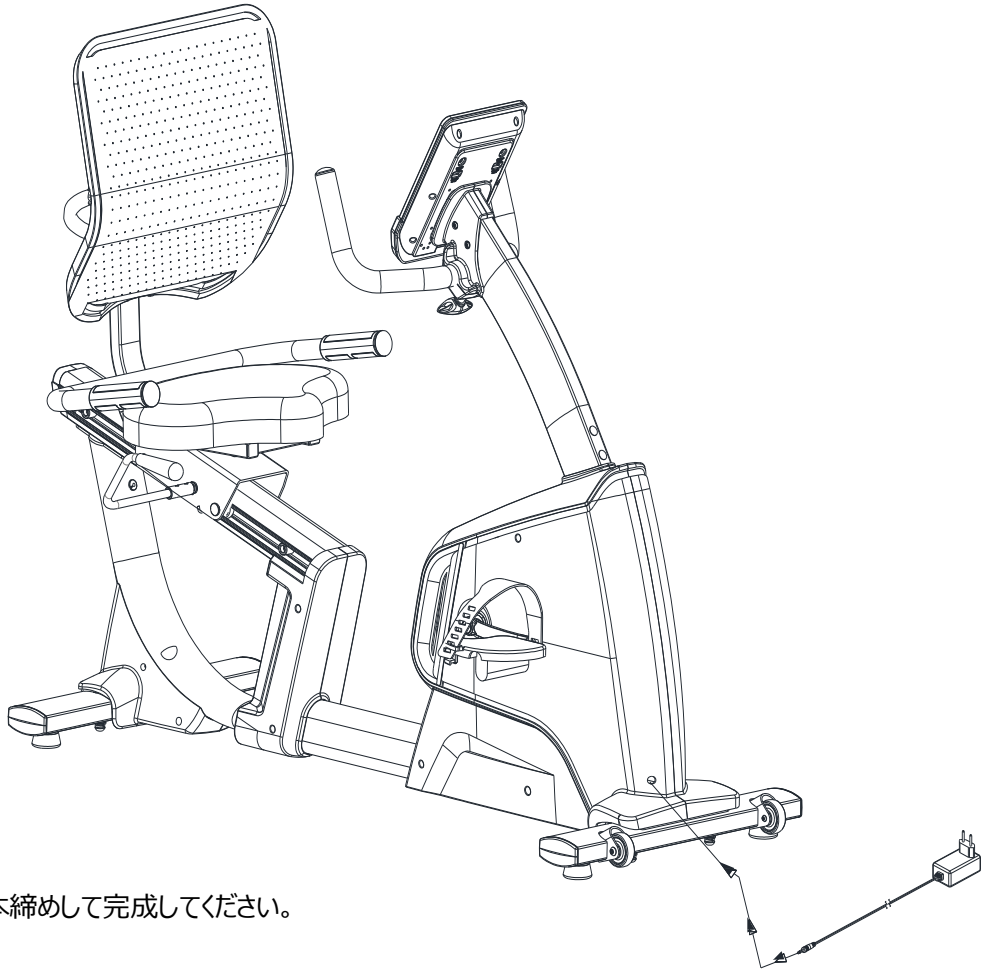
ステップ 11：

背もたれフレーム (11) に背もたれ (61) を取り付け、ボルト(23) ４本で締め付けます。



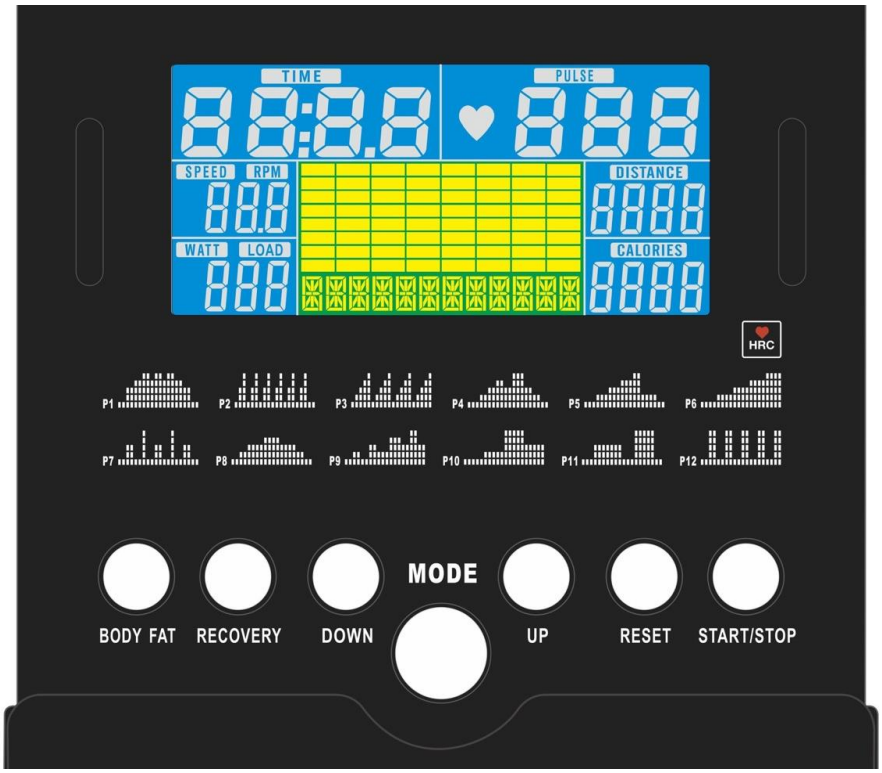
ステップ 12：

右図のように、AC アダプターを本体前方のジャックに差込み、コンセントに接続し、パネルが点灯するを確認してください。



ワンポイント：最後に各部ネジを本締めして完成してください。

パネルについて



操作ボタン:

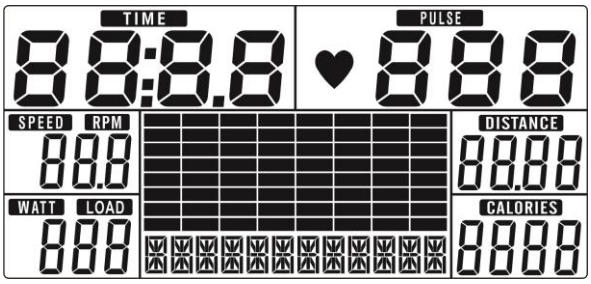
START/STOP	「スタート/ストップ」　運動を始める時／ 停止する時に押します。
RESET	「リセット」　停止状態で押すと、通常画面に戻ります。
UP	「アップ」　プログラムの選択と負荷など数値を上げる時に押します。
MODE/ENTER	「モード/エンター」　設定数値などを確定する時に押し、プログラムに移行します。
DOWN	「ダウン」　プログラムの選択と負荷など数値を下げる時に押します。
RECOVERY	「リカバリー」運動後の心拍回復度合いを測定する時に押します。
BODY FAT	「体脂肪測定」　：運動を行っていな時に簡易体脂肪を測るときに押 します。

パネル表示：

TIME	「時間」経過時間を表示します、表示範囲 0:00 ~ 99:99；目標設定範囲 0:00 ~ 99:00
DISTANCE	「距離」運動距離を累積して表示ます、表示範囲 0 ~ 99.99；目標設定範囲 0 ~ 99.90
CALORIES	「カロリー」運動中に消費したカロリを表示ます、表示範囲 0 ~ 9999；目標设定範囲 0 ~ 9990
PULSE	「心拍数」運動中の心拍数を表示します、表示範囲 P-30 ~ 230；目標設定範囲 0-30 ~ 230
WATT	「ワット」表示範囲 0 ~ 999；設定範囲 10 ~ 350
SPEED	「スピード」運動中の速度を表示します、表示範囲 0.0~99.99km/H
RPM	「回転数」ペダルの回転数を表示します、表示範囲 0~999

操作：

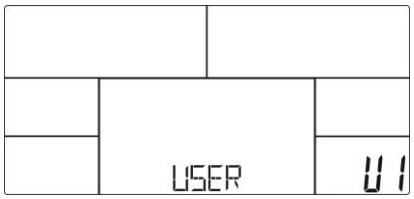
1.本体にＡＣアダプターをさし、コンセントにプラグをさします、パネルは下記図 A の場面になり、約２秒間ほどが表示された後、メインメニューに変わります。



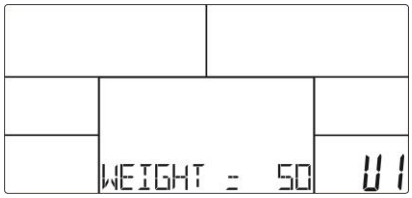
（図 A）

2.ユーザープロファイル設定

アップ/ダウンのボタンで U1～U4（図 1）を選択し、そして性別、年齢、身長と体重（図 2）を設定し、モード/エンターで確定します。入力したデーターは全てユーザープロファイルに保存されます。設定完了後、パネルはメインメニューに戻ります。



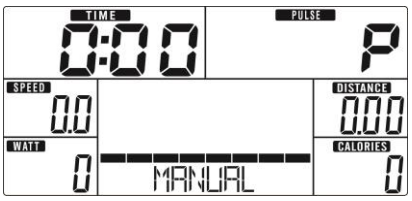
（図 1）



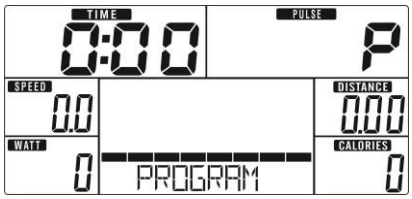
（図 2）

3.プログラム選択

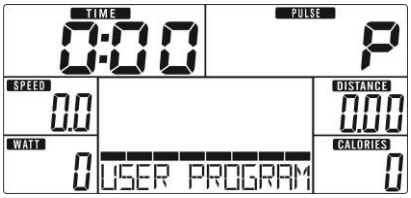
アップ/ダウンのボタンで、マニュアルプログラム（Manual 図 3）→ 12 種類プログラム（Program 図 4）→ ユーザープログラム（User Program 図 5）→ 目標心拍プログラム（H.R.C.図 6）→ワット制御プログラム（WATT 図 7）を選択し、各選択したプログラムをモード/エンターで確定します。



（図 3）

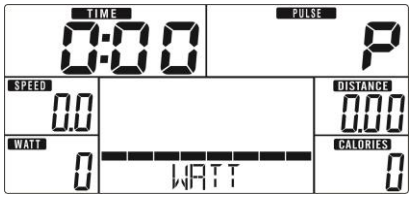


（図 4）



（図 5）

（図 6）



（図 7）

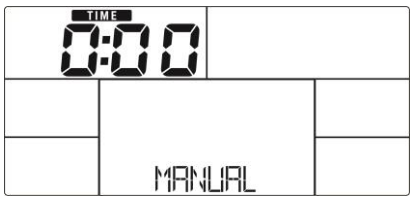
3.1. マニュアルモード：

(1) メインメニュー画面で、スタートボタンを押して、アップ/ダウンのボタンで マニュアルモードを選んで、エンターのボタンで確定します。

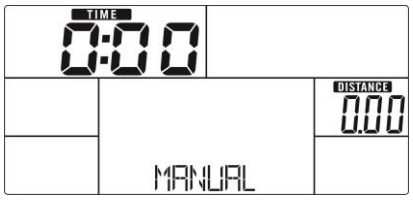
(2) アップ/ダウンのボタンで TIME（時間　図 8)、 DISTANCE(距離　図 9)、 CALORIES(カロリー　図 10)、PULSE(心拍数　図 11）を設定して、エンターのボタンを押し確定します。

(3) スタート/ストップのボタンを押して運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します、負荷の設定数は画面に表示します（図 12)。

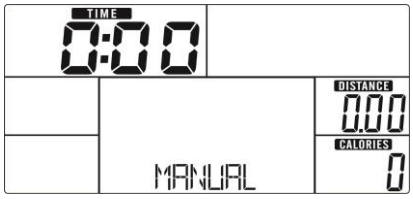
(4) スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



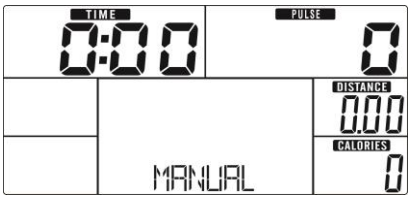
（図 8）



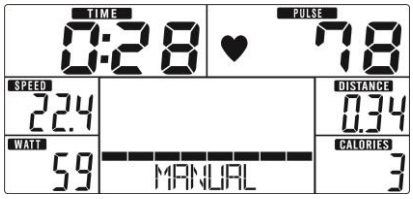
（図 9）



（図 10）



（図 11）



（図 12）

3.2.　12 種類プログラム：

（１）アップ/ダウンのボタンで　モードを選んで、エンターのボタンを押します。

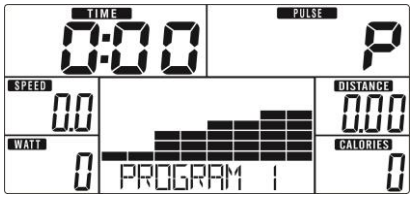
（２）アップ/ダウンのボタンで 1～12(図 13)プログラムを選択して、エンターのボタンを押します。

（３）アップ/ダウンのボタンで TIME（時間）を設定します。

（４）スタート/ストップのボタンを押して運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。

（５）スタート/ストップのボタンを押して運動を停止します。

リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



(図 13)

3.3.ユーザープログラム：

（１）アップ/ダウンのボタンで ユーザープログラムを選んで、エンターのボタンを押します。

（２）アップ/ダウンのボタンでユーザーデーター（図 14）を作成します、20 項目があります、

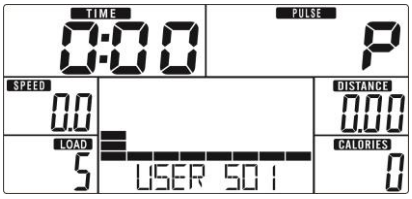
毎項目の負荷値を設定できます、エンターのボタンを約 2 秒押し続けますとますと、設定終了します。

（３）アップ/ダウンのボタンで TIME（時間）を設定します。

（４）スタート/ストップのボタンを押して運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで負荷を設定します。

（５）スタート/ストップのボタンを押して運動を停止します。

リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



(図 14)

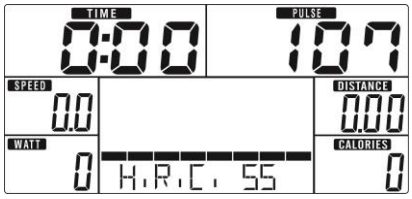
3.4.　目標心拍プログラム：

（１）アップ/ダウンのボタンで 目標心拍プログラム（H.R.C）を選択して、エンターのボタンを押します。

（２）アップ/ダウンのボタンで 55%（図15）、75%、90%あるいは TAG(目標 H. R.)を選択します。TAG の基準値は１００（図16）です。

（３）アップ/ダウンのボタンで TIME（時間）を設定します。

（４）スタート/ストップのボタンを押して、運動を開始/停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。



（図15）

（図16）

3.5. ワット制御プログラム

（１）アップ/ダウンのボタンで ワット制御プログラムを選択して、エンターのボタンを押します。

（２）アップ/ダウンのボタンで WATT の目標数値を設定します。基準値は１２０です（図 17)。

（３）アップ/ダウンのボタンで TIME（時間）を設定します。

（４）スタート/ストップのボタンを押して、運動し始めます。アップ/ダウンのボタンで WATT 数値を設定します。

（５）スタート/ストップのボタンを押して、運動を停止します。リセットのボタンを押して、メインメニューに戻します。

（図 17）

3.6 BODY FAT(体脂肪測定)：

（１）ストップモードで、体脂肪測定（図 18）のボタンを押します。

(2) 測定している時には手をハンドルパルス部分を握ります. 測定完成までにＬＣＤに（図 19）の“= ”が ８秒ぐらい表示します。

(3) ＬＣＤに（図 20）の体脂肪率、(図 21）の BMI の数値を 30 秒ぐらいに表示します。

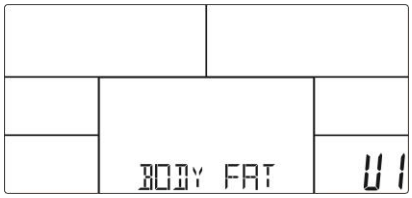
(4) エラー表示 について：

1、ハンドルパルスを握ていない時に LCD に（図 22）の“= = ”が表示します。

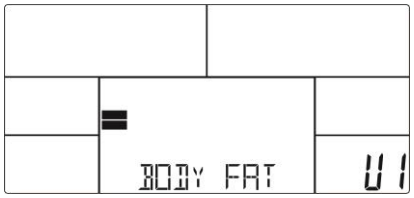
2、心拍数が検出されない時に LCD に E-1 が表示します。

3、体脂肪率/BMI の結果が５以下あるいは 50 を超えると LCD に（図 3）の E-4 が表示します。

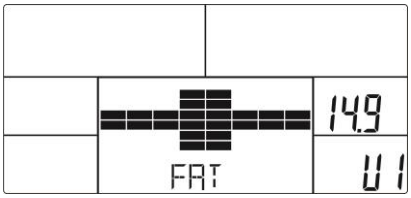
.



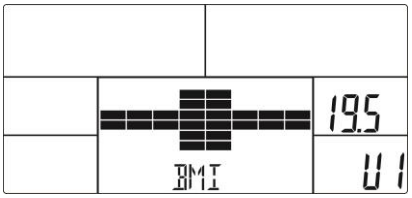
(図 18)



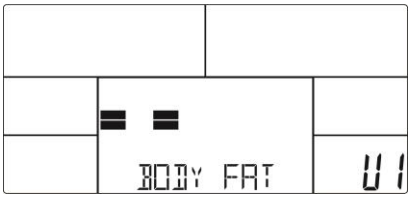
(図 19)



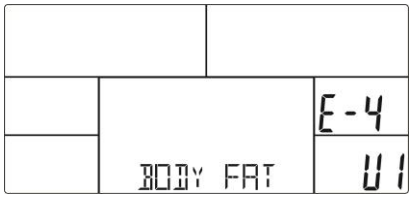
(図 20)



(図 21)



(図 22)



(図 23)

3.7 .RECOVERY(回復)：

運動を行わない状態でハンドルパルス部分を握り、回復のボタンを押します。TIME（時間）以外の各表示がストップします。ＬＣＤの TIME に（図 24）の 00:60 から 00:00 にカウントダウンをしていきます。 00:00 になった時にＬＣＤに F1～F6 の 6 段階が表示します。 Ｆ１は非常に良いです。（図 25）の Ｆ６がとても良くないです。運動をし続けて、その結果を改善します。

（図 24）

（図 25）

故障かなとおもったら

下記のような症状が起こった場合に、故障と判断される前に下記の点をお調べください。

症状	原因	処置
パネルが表示されない	・AC アダプターが本機・コンセントにささっていない ・接続コネクタがつながっていない	・AC アダプターさしてください。 ・コネクタの接続を確認してください。 （組立方法　ステップ３，４を参照してください。）
ペダルの取り付けができない	・ペダルの左右を間違えている。	・ペダルの刻印「L」・「R」を確認し、組立方法のステップ７を参照して行ってください。
脈拍が出ない	・接続コネクタがつながっていない ・パルス部をそれぞれ同時に握っていない。	・組立方法ステップ１０を参照に接続し直してください。 ・パルス部を同時に数秒間握ってください。
コトコト音がする	ペダルが緩んでいる。	・左右のペダルを一旦外し、片方ずつつけ直す。
グラグラする	床面が平らでない	・設置場所をかえる。 ・アジャスターを調整する。
ギシギシ音がする	各ボルト等が緩んでいる。	・緩んでいるボルト等を一旦外しつけ直す。 ・アジャスターで調整する。

★お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、乾いた布等で必ず、ふき取ってください。
  （そのまま放置した場合、サビ・腐食・故障等の原因になります。）
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた布で拭いてください。
  （パネルの誤動作・故障の原因になります。）

使用する前に各ボルトに緩みがないかを必ず点検してください。
緩みがある状態で使用した場合、破損する可能性があります。

保　証　書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することを
お約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品　名	DK-8328R　家庭用　リカンベントバイク(電動負荷方式)
保　証　期　間	お買い上より１年間
お買上げ日	年　　月　　日
お名前	
ご住所	
TEL	ー　　ー

販売店：

(1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
(2) 保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店・輸入販売元にご依頼下さい。
その際には本書をご提示ください。
(3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
- お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
- 本来の使用目的以外による故障及び損傷
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
- 保管上の不備による故障及び損傷（本書１ｼﾞ10）参照）
- 不当な修理、改造による故障及び損傷
- 設置場所等の床面などの損傷
- 本保証書の添付のないもの

(4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
(5) 一般家庭以外に使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
(6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
(7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理いたします。
(8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
(9) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票がある場合はその限りではありません。
(10) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622
＊携帯電話、ＰＨＳ、ＩＰ電話からはご利用になれません。
受付時間：平日ＡＭ10～ＰＭ12 時、ＰＭ1～5 時までになります。

輸入販売元 大広 株式会社
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4　2F
TEL：03-5652-5056　FAX：03-5652-5078
受付時間（平日ＡＭ10：00～12：00ＰＭ1：00～5：00）土・日・祝日休み